



SDGs課題探究能力育成のための

留学生と日本人学生が共に学ぶ

SDGsとビジネスソリューション

2026年

7月28日～

9月15日

愛媛大学 留学生就職促進プログラム推進室では、SDGs課題探究能力を育成する「留学生と日本人学生が共に学ぶSDGsとビジネスソリューション」を実施しています。本プログラムへのご参加をぜひご検討いただけますと幸いです。

参加企業にとってのメリット

1. 企業の魅力・現状の可視化

留学生やグローバル志向の日本人学生の目線で自社の商品、サービス、仕組みを可視化し、可能性について検討することができます。

2. 学生や異業種の社会人とのSDGsの学び

SDGsの基礎を学び、世界で起こることと自社の経営活動との関連を見出し、SDGs達成に向けた今後の取組について検討することができます。

3. 異文化マネジメント能力の向上

年齢・専門・文化背景の異なる個人の力を引き出し、チームを導く方法について、理論と実践を通して学びます。



「留学生と日本人学生が共に学ぶSDGsとビジネスソリューション」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



概要

本授業では、留学生と日本人学生が協働し、企業のSDGsに関わる課題を多角的に分析し、実現可能なビジネスソリューションを提案します。

企業の皆様には、講義への参加およびインターンシップの受け入れ、メンターとしてのご協力をお願いしています。

参加企業の声



学生の情熱と姿勢が企業に新たな刺激を

- ・真剣に課題へ取り組む姿勢が、新たな視点や気づきをもたらす。
- ・若い世代との対話を通じて、社員のモチベーション向上や社内の活性化につながる。

実用的な提案がビジネスの可能性を広げる

- ・若い世代ならではの発想や新しい視点を取り入れた提案は、企業の課題解決に貢献。実際の業務で活かせるアイデアも多い。
- ・多様な意見を受け入れることで、ダイバーシティ推進の重要性を再認識し、外国人社員の採用を積極的に検討するきっかけとなる。

文化的多様性が生む新たな価値

- ・異なる文化的視点を活かしたアイデアや問題解決の方法が生まれる。
- ・企業側も異文化理解を深め、より柔軟な発想を持つきっかけとなる。今後の事業展開にも役立つ貴重な学びとなる。

授業スケジュール ★は企業様ご参加				活動場所
第1回	7/28(火)	18:00-19:30	・オリエンテーション	学内
第2回	7/28(火)	19:30-21:00	・グループ決め、チームビルディング	学内
第3回	7/31(金)	18:00-19:30	・日本企業文化	学内
第4回	7/31(金)	19:30-21:00	・企業情報シート作成、リーダー決め	学内
第5回	8/5(水)	9:30-12:30	★企業へのインタビュー ★SDGsとビジネスソリューション、課題解決方法	学内
第6回		13:30-16:30	★異文化コミュニケーション	学内
第7回	8/6(木)	13:30-16:30	・ビジネスマナー ・インターンシップ目標設定	学内
第8回				
	8/24(月) - 8/28(金)	1日5時間程度	★業務遂行インターンシップ(5日間)	職場
第9回	9/1(火)	12:40-16:00	★中間発表	学内
第10回	9/3(木)、9/4(金)	1日5時間程度	★企業でのビジネス案検討	職場
第11回				
第12回	グループで日程調整	合計12時間程度	・プレゼン準備(学生時間外) ・プレゼン準備(学生時間外)	学内
第13回	グループで日程調整			
第14回	9/15(火)	12:40-15:40	★最終プレゼンテーション・ふりかえり	学内
第15回	9/15(火)	16:00-17:30	・課題解決プロジェクトふりかえり	学内

☞ インターンシップの内容については、企業のメリットと学生の学びが合致するよう、担当教員とご相談の上、組み立てていただきます。



参加手続きのフロー (時期は目安です)

1

3か月前 (参加決定)

- 企業と大学間の申合せの確認、取り交わし



2

～2か月前

- 担当教員と実施内容の擦り合わせ
- 諸費用についての確認 (必要な場合)



3

～1-2週間前

- 参加社員の人選
- インターンシップ活動内容の決定

4

インターンシップ 開始

※本プログラムでは参加企業様に1口5万円からご寄付をお願いしております。ご寄付は留学生の育成、多様な人材が活躍できる地域づくりに活用させていただきます。



お問い合わせ

国立大学法人 愛媛大学

教育学生支援部支援課 (担当: 刈谷・野村)

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

TEL・089-927-8923

E-mail: rvupro@stu.ehime-u.ac.jp